

ポンポン船づくり



アトリウムで試運転！

7月24日（土）に、いわチャレ『ポンポン船づくり』を実施しました。感染症への対策として少人数（定員6名）での実施です。

作業中は、木ネジを締めたり、ボイラー部のアルミニウム管を固定する場面など、ちょっと手こずるところもありましたが、慎重に作業を進め、時間内に『ポンポン船』を完成させることができました。

完成した船を持ってアトリウムに移動し、水槽の中で試運転を行いました。水の上に浮かぶポンポン船のロウソクに点火…。しばらくすると、船が小さく震えだし、波も起きてきて船はゆっくりと走り出します。

ポンポンと音がしたり、みるみるうちにスピードを増す船に歓声が上がります。

ロウソクが短くなるまで遊び、皆さん満足した表情で事業を終了することができました。



今回のポンポン船づくりは

参加者：6名（小学生）（保護者5名）

指導者：岩見沢郷土科学館 管理指導員 藤森 正男